



2020年8月31日

旅行会社 各位

キュナード・ライン 新型コロナウイルス（COVID-19）に対する安全対策について

平素はキュナード・ラインの販売に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

キュナード・ラインは現在、運航再開に向け、安全を第一に考え、ゲストの皆様をお迎えする日のために、あらゆる側面から対策の検討を行っております。

“私どもは常に誇りをもって衛生と安全対策に最善を尽くしており、船内外のあらゆる場面を想定した対策の見直しを行っております。対策を強化し、必要な承認及び認定を受けた後、そこで初めて運航を再開できると考えております。”

- キュナードのプレジデント、サイモン・ペイルソープより

キュナード・ラインの現在の取り組みについて

新型コロナウイルス（COVID-19）に対応するため、関係機関と直接連携し、最善の措置を検討しております。公衆衛生機関である、英国運輸省（DfT）、EUヘルシーゲートウェイ（EU Healthy GateWays）、また、業界団体であるクルーズライン国際協会（CLIA）と直接連携し、現在、対策の検討を行っております。

グループホールディングスであるカーニバル・コーポレーションを通じて、 新型コロナウイルス（COVID-19）と“新しい日常”への対応を率先して議論・検討しております

世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）との連携により、「COVID-19に関するWTTC/カーニバル・コーポレーション・グローバル・サイエンス・サミット」が7月28日に開催されました。オンラインで行われたサミットは一般公開されており、新型コロナウイルス（COVID-19）の予防、発見、治療、緩和策に関する最新の科学的知見と根拠に基づく“最善事例（ベストプラクティス）”を共有いたしました。また、世界における観光業界リーダー、世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）メンバー、政府機関、観光地の関係者、貿易・民間企業が提供しようとしている新型コロナウイルス（COVID-19）と共存し緩和するための実用的で適応性のある解決策につながる最新の科学・医学的根拠を共有する場となりました。

オンラインサミットの様子はこちらよりご覧いただけます（英語）

<https://covidsciencesummit.com/>



あらゆる側面において見直しを図ります

キュナード・ラインは、手指消毒薬所の設置、徹底した清掃、殺菌消毒の方法など、現在ではイベント会場等を含む“社交の場”において推奨されている清掃・衛生手順を長きに渡り実施してまいりました。また、健康申告書へご記入をお願いすることや、各船に設置した総合医療施設で24時間365日の医療・治療を提供することで、清掃・衛生手順を更に高めてまいりました。

状況が日々変化する中、運航再開後の運営方法や船上でご提供するサービスへの影響等を慎重に精査し、あらゆる側面において見直しを図ってまいります。具体的には、清掃手順の強化、乗船前スクリーニング等の対策、適切なソーシャルディスタンスの確保などが含まれ、これらが乗組員、ゲストの皆様、各協力会社、そして寄港先へ与える影響等を考慮し、対策の見直しを図ってまいります。

今後、安全対策に関する新たな情報が入り次第、随時お知らせいたします。

以上

キュナード・ライン ジャパンオフィス
株式会社カーニバル・ジャパン